



**カザグルマ**  
(キンポウゲ科)  
日本に自生するクレマチスです。



**カラタネオガタマ**  
(モクレン科)  
満開です。花はバナナに似た強い香りがします。

# みどころ

兵庫県立三木山森林公園  
**Mikiyama**

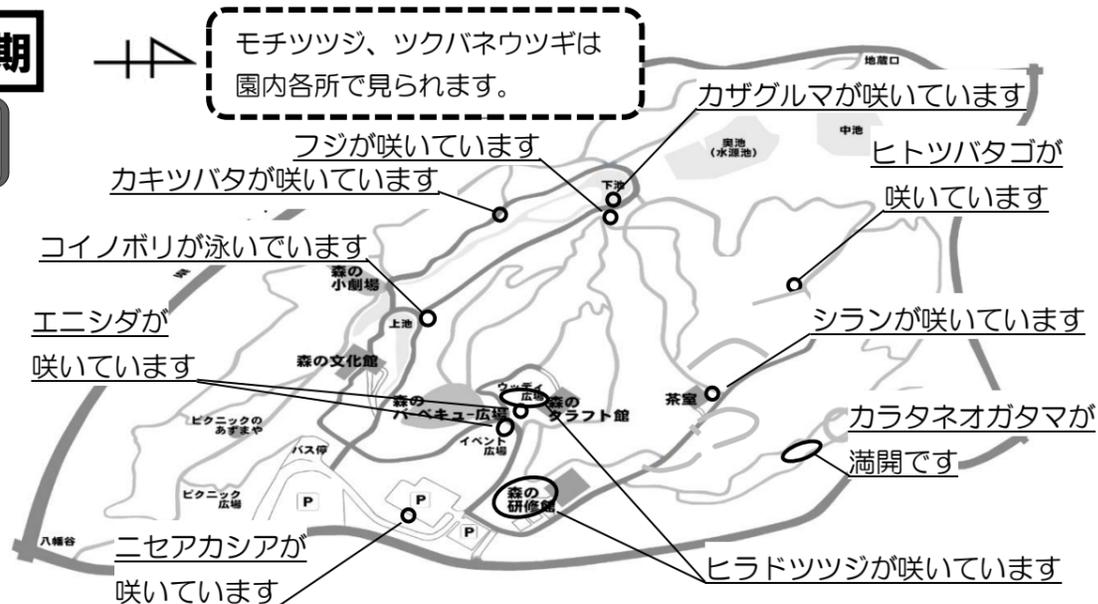
令和5年5月上旬

三木山森林公園 検索  
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています  
過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります



ラン科の植物ですが、観賞用に庭に植栽が可能です。

シラン  
(ラン科)



**ヒラドツツジ** (ツツジ科)  
生垣として広く植栽されており、三木山森林公園森の研修館周辺などや三木市道三木山幹線の歩道などに植えられています。



コイノボリが泳いでいます。三木山のコイノボリは昨年と比べると、子ども3匹をリニューアルしました。上池の横で泳いでいます。



**モチツツジ** (ツツジ科)  
萼や花柄に腺毛が密生して、発生する液が鳥もちのように粘着性を持っています。



**カキツバタ** (アヤメ科)  
花びらの中央部分が白いという特徴があります。

**ヒトツバタゴ** (モクセイ科)  
別名を「ナンジャモンジャノキ」といい、真っ白な花を咲かせます。



**エニシダ** (マメ科)  
肥料木として植栽されることが多い。美しい花です。



**フジ** (マメ科)  
ツル性落葉木本で、高木に巻き付いて高いところへ上がって花を咲かせます。



**ウンモンズズメ** (スズメガ科)  
ケヤキなどの葉を食べてサナギで越冬し、5月頃から成虫になります。



**ヒヨドリ** (ヒヨドリ科)  
ヒヨドリの自分への怒りの爆発！ガラスに写った自分の姿に怒りをぶつけています。



**ツクバネウツギ** (スイカズラ科)  
果実の先端の萼片が羽根つきの羽根に似ていることからツクバネウツギと呼ばれます。よく植えられているアベリア(ハナソノツクバネウツギ)は常緑樹ですが、ツクバネウツギは落葉樹です。

ツクバネウツギ  
(スイカズラ科)



**ニセアカシア** (マメ科)  
和名はハリエンジュ。アカシアと間違われることが多く、アカシアと区別するためにニセアカシアと呼ばれています。このニセアカシアは、葉が黄色い園芸種のようなです。

ニセアカシア (マメ科)